

※ 申請者が破産者の場合の5条届出の記載例

正

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

令和 年 月 日

川崎市農業委員会会長 様

(法人の場合の記載例)

〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(個人の場合の記載例)

高津 一郎

譲受人

譲渡人 破産者 〇〇〇〇

破産管財人 〇〇〇〇

下記によって転用のための農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定によって届出ます。

1 当事者の氏名、住所及び職業	当事者の別	氏名	郵便番号	住 所	連絡先電話	
	譲受人	上記「譲受人」について記入				
	譲渡人	破産者〇〇 破産管財人〇〇	「破産管財人」について記入			
2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名、住所	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積 ㎡	土地所有者 氏 名・住 所	耕 作 者 氏 名・住 所
	川崎市高津区 梶ヶ谷2丁目	1-71	畑	170	破産者の氏名・住所 を記入 (登記簿上の所有者を記入)	現況が田・畑の場合は 「耕作者」を記入 (耕作者がいない場合は 「なし」と記入) 現況が田・畑以外の場合は 「なし」と記入
	川崎市高津区 梶ヶ谷2丁目	1-72	田	130		
	以下余白					
			実際の現況を記入 (畑、田、宅地、雑種地等)			
	計	300 ㎡(田 130 ㎡・畑 170 ㎡)				
3 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定移転の別	権利の設定移転の時期	権利の存続期間	そ の 他	
	所有権 賃借権 使用借権	→移転 →設定 →設定	時期の「年月日」 または「受理後」	年月日から永久 受理後から永久 (賃借権の場合はその期間)		
4 転用計画	転用目的	共同住宅 自己住宅 駐車場 等				
	転用の時期	工事着工時期	具体的な年月日 又は 受理後	工事完了時期	具体的な年月日 又は 受理後〇ヶ月	
	転用の目的に係る事業又は施設の概要					
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	(被害が生じない場合) 「特になし」と記入			(記載例) 共同住宅……鉄筋コンクリート〇階建て 〇世帯、延床面積〇㎡ 自己住宅……木造〇階建て 〇棟 延床面積〇㎡ 駐車場……砂利敷、アスファルト舗装、〇台 公衆用道路…砂利敷、アスファルト舗装 資材置場……整地して使用します 等		
	(被害が生じる可能性がある場合) 被害の防除施設の概要等を具体的に記入 「コンクリートブロック擁壁H=2.0m」 「U字溝W=0.3m」 等					

(添付書類)
通常の添付書類の他に以下の書類が必要となります。
・破産管財人であることを証明する書面

下記事項について該当するところに○印を記入してください。

必ず記入してください。

	当該農地について			
転用する農地の他法令等との関連について	1 生前一括贈与の適用	(うけている・うけてない)	4 生産緑地の指定	(うけている・うけてない)
	2 相続税納税猶予の適用	(うけている・うけてない)	5 その他の指定 ()	(うけている・うけてない)
	3 農業者年金経営移譲の適用	(うけている・うけてない)		